

平成21年度研究成果実用化促進事業 採択課題一覧（一次公募）

番号	課題名	地域農業研究・普及協議会（事業実施主体）			課題の概要	
		名称	研究実施機関	実用化支援機関	基礎成果名称	開発研究の内容
1	ニュータイプ「食べやすいスイカ」安定栽培技術の確立	北村山地域農業研究・普及協議会	山形県農業総合研究センター園芸試験場◎ 山形県村山総合支庁産業経済部 村山農業技術普及課産地研究室	北村山農業改良普及推進協議会すいか専門部会 （みちのく村山農業協同組合、各市町村担当、山形県村山総合支庁産業経済部北村山農業技術普及課） みちのく村山農業協同組合すいか生産部会、尾花沢営農センター抑制部会	種なし果実の作出方法	夏スイカのトップブランド「尾花沢すいか」において消費嗜好や販売形態の多様化に対応するため、良食味の種なしスイカ安定生産技術を確立・普及し、スイカの新たな需要を喚起し、産地競争力の強化を図る。
2	局部温度制御によるイチゴ「雷峰」の周年生産技術	栗原地域農業研究・普及協議会	宮城県農業・園芸総合研究所◎	栗原農業改良普及センター◎ 栗っこ農業協同組合 有限会社ファーム千葉	クラウン部冷却による四季成り性イチゴの連続出蓄性と果実肥大の向上	四季成り性品種は夏秋期に限定され、冬期間の品質は劣る。一季成り性品種で実需者の評価の高い雷峰を用いて、春夏には短日+株元冷却で、秋冬には株元を暖めて収量や品質を高め、単一品種の周年生産体系を確立する。
3	小麦「あやひかり」の黒節病感染を回避する種子生産技術の開発	三重県健全種子供給体制確立地域農業研究・普及協議会	三重県農業研究所	三重県米麦協会◎ 三重県中央農業改良普及センター 四日市鈴鹿地域農業改良普及センター 松阪地域農業改良普及センター 三重県農水商工部担い手室 三重県農水商工部農畜産室 三重県農水商工部科学技術・地域資源室 松阪農業協同組合 農事組合法人コスモス 独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究所	低アミロース小麦品種「あやひかり」の育成	三重県内のあやひかりで黒節病が発生している。この病害は種子伝染性で、種子生産現場でも発病が確認された。本品種の生産面積を拡大するためには種子殺菌と耕種的防除による種子の安定供給体制の確立が必要である。

注：◎は事務局担当機関